

依存問題勉強会開催のご報告

2026年5月25日

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 | 1

<http://paa.or.jp/>

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会（事務局/東京都千代田区、理事長/岡林克彦。以下 PAA）では、ギャンブル等依存症問題啓発週間中の5月14日（木）に、東京・高田馬場 BS ホールで「依存問題勉強会」をオンラインとのハイブリッド形式で開催しました。

今回は公立諏訪東京理科大学・篠原菊紀特任教授と、浦和まはろ相談室代表・精神保健福祉士・高澤和彦氏、株式会社マルハン西日本カンパニー・鈴木智一氏、全日本学生遊技連盟（以下学遊連）・学生職員・石橋昊大氏、同理事・浪岡将史氏に登壇いただき、ディスカッション形式で勉強会を進めました。

開会にあたり、PAA 岡林理事長は「2019年に始まった依存問題勉強会が回を重ね8回目となりました。当時を振り返りますと現在は依存に対する理解や知見が少しずつですが深まっているように思われ、取り巻く環境の変化を感じます。参加のみなさまにはこの勉強会で得たことを持ち帰っていただき、少しでも周りの方々に伝えていただければ幸いです」と挨拶しました。

司会は今回も PAA 依存問題 PT の大石大とファンメディア・パチ7のハニートラップ梅木氏が務めました。



▲あいさつに立つ岡林克彦理事長

■勉強会

今回の勉強会は、学遊連から寄せられた学生の51の疑問を6つにカテゴライズし、それぞれの立場からディスカッションしました。

- テーマ① ギャンブル等依存症の定義 —法律・医療・支援での判断基準は？
- テーマ② 黄色信号 —初期症状をどう見るか？
- テーマ③ なぜハマるのか —「脳の問題」か、それとも「人生の問題」か？
- テーマ④ お金のリアル —借金はどこから危険か？
- テーマ⑤ 相談のハードル —業界・相談機関・AI、3つの入り口
- テーマ⑥ 広告表現と依存 —直接ではなく「疑われる問題」として捉え直す
- テーマ⑦ 適度に楽しむ遊びと両立 —スマートPLAYスタイル+業界の発信

公立諏訪東京理科大学の篠原特任教授はディスカッションの中で、WHOのICD-11に基づく依存症の定義をひもとき、健全な遊び方（スマートプレースタイル）について解説しました。危険な遊び方を減らす3か条/上限金額を決める（決めパチ）、生活を侵害しない範囲で遊ぶ（よゆパチ）、家族や友人に隠さず話す（シェアパチ）の意味やその背景について。さらに、貯金を推奨し、ギャンブルの種類を絞る

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤 MAIL: pr@paa.or.jp
〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-19-9 サンポービル4F TEL: 03-6426-2867

ことがリスク低減に有効であること、「やめる」より「賢く遊ぶ」ことを重視する意識を持つことで、生活の中の楽しみ、趣味としてのばちんこが成り立っていくことなども説明しました。

リカバリーサポート・ネットワーク (RSN) の電話相談窓口の経験を持つマルハン西日本カンパニー・鈴木氏からは、ギャンブル等依存症対策基本法に基づく依存症の定義が解説されました。ここでは篠原教授からも、何時間やったら、いくら使ったらといった線引きをすることよりも、のめり込むことによって日常生活、または社会生活に支障が生じているという本質を捉えることの重要性が示されました。

さらに、支援活動を行っている浦和まはろ相談室の高澤代表とともに、匿名性の高い相談窓口の存在や、支援する側のもう一段深く掘り下げた依存に対する理解を進めていくことの必要性などが語られました。

学遊連から寄せられた質問から、ギャンブル依存症を「生活の問題」として多角的に捉え、予防・支援・健全な遊び方の啓発を重視し、業界・支援者・行政・ユーザーが連携して取り組んでいくことの重要性が改めて浮き彫りになりました。

■ 依存問題勉強会開催概要

日 時： 5月14日(木) 16:00～

会 場：オンライン、高田馬場 BS ホール(東京都豊島区)

プログラム：

・ディスカッション

公立諏訪東京理科大学 特任教授 篠原菊紀氏(オンライン)

浦和まはろ相談室 代表/精神保健福祉士 高澤和彦氏

株式会社マルハン 西日本カンパニー 鈴木智一氏

全日本学生遊技連盟 学生職員 石橋昊大氏

全日本学生遊技連盟 理事 浪岡将史氏

・質疑応答

勉強会参加者： 学遊連/学生職員、PAA 加盟企業社員

司会進行：ハニートラップ梅木氏(パチ 7)、大石大氏(依存問題 PT)

主 催：PAA

協 力：学遊連

■ 本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ばちんこ広告協議会 広報担当：佐藤 MAIL: pr@paa.or.jp

〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-19-9 サンポービル 4F TEL: 03-6426-2867



▲ディスカッションの様子。壇上左からマルハン・鈴木智一氏、浦和まはろ相談室・高澤和彦氏、学遊連石橋昊大氏、浪岡将史氏



▲左から依存問題勉強会担当の松丸仁理事、金森寛康理事、マルハン・鈴木氏、浦和まはろ相談室・高澤氏、学遊連石氏、浪岡氏、岡理事長

【一般社団法人 ばちんこ広告協議会 概要】

2016年5月27日設立。岡林克彦理事長。1. ばちんこ業界の諸問題に積極的に関わりを持ち、広告に関して対応及び意義を浸透させる 2. ファンとばちんこ業界をつなぐパイプとして、ファン拡大に寄与する 3. 広告論理の理解向上と広告の信頼性の向上を目指す、の三つを目的とし、ファン向けメディア、広告会社などが参加し、様々な活動を行っている。 会員企業84社（2026年5月現在）。

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ばちんこ広告協議会 広報担当：佐藤 MAIL: pr@paa.or.jp
〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-19-9 サンポービル4F TEL: 03-6426-2867